

## 防災教室 in 東通小学校 開催



防災備品の組み立てリレーゲーム



家庭備蓄について話し合い



振り返りクイズ

6月5日、東通小学校4年生の社会科の授業の一環として『防災教室』が開催されました。

この防災教室は、東通村と東京電力ホールディングス株式会社が共同で設立する「一般社団法人東通みらい共創協議会」の主催によるもので、東通村の安心・安全な暮らしに資する事業として、地域の災害対応力向上を目的に開催されました。授業では、防災教育に取り組む株式会社IKUSAの運営のもと、地震・津波が起きる仕組みや起きた際の対処法、避難所での生活、家庭備蓄をテーマに取り上げ『自助と共助の大切さ』について理論と体験の両面から理解を深めました。授業を終えたこどもたちからは「家族に家庭備蓄のことを教えたい」や「楽しみながらも防災のこともしっかり学べた」などの感想が聞かれました。

## 令和8年度 植樹祭 開催



植樹祭の様子

6月6日、蒲野沢地区共有林において、森林環境譲与税を活用し、植樹祭が開催されました。当日は雨天の中で総勢約180名の方が、ヤマザクラ、ヤマモミジ、トチ、ブナ、ミズナラ、コナラの480本の苗の植え付けを行いました。令和8年度の国土緑化運動の特選に選ばれた標語は『植える木に 夢がふくらむ 緑の郷土』。今回植えられた苗が大きく育ち、未来も緑あふれる東通村であるように、村では植樹及び森林・樹木の保護・育成に努めてまいります。

## こども園と小学校の交流 架け橋プログラム 始動



合同体育の様子

今年度、こども園ひがしどおりと東通小学校、東通中学校のこどもたちの学びと育ちをつなぐ『架け橋プログラム』が始動しました。同プログラムは、教職員が共通の視点で協働し、こどもの学びと育ちを円滑につなぐことを目指す取組です。

6月9日、同プログラムの一環で、こども園ひがしどおり5歳児と東通小学校1年生による、合同の体育の授業が行われました。授業では、体操やかけっこをして体を動かしながら、交流を深めました。こどもたちからは「みなさんと仲良くできてよかったです」などの声が聞かれました。

今後も、架け橋プログラムを通じた“3校の連携”を継続して取り組んでいきます。